

平成30年7月定例教育委員会会議結果報告及び会議録（要点筆記）

日 時：平成30年7月20日（金）15：30～16：50

場 所：古賀市役所 第2庁舎 402会議室

出席委員：長谷川教育長 石橋委員 米倉委員 小山委員 松本委員 大賀委員

欠席委員：なし

事務局：青谷教育部長 簗原教育総務課長 木部学校教育課長兼主幹指導主事 中村生涯学習推進課長 桐原青少年育成課長 力丸文化課長 辻学校給食センター所長 伊丹指導主事 教育総務課庶務係（松尾、民谷）

傍聴者：0名

付議事項：

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 諸報告
 - (1) 教育長報告
 - (2) 教育委員情報交流
 - ・小中学校の夏休みについて
 - (3) 教育委員会報告
4. 議案

番 号	件 名	議決年月日	議決結果
第44号議案	古賀市図書館協議会委員の委嘱について	H30.7.20	同 意

5. 協議事項
 - ①平成29年度古賀市教育委員会の点検及び評価報告書について（別冊）
6. その他事項
 - (1) 各課（所属）等報告
 - (2) その他
7. 閉会

会議内容：以下のとおり

1. 開会

15時30分、議長が開会を宣言。

異常気象で猛暑が続いている。今日から夏休みに入った。事故のないようご配慮いただきたい。

2. 教育長あいさつ

3. 諸報告

(1) 教育長報告

(行事等)

- ・小中学校では本日が夏休み前の最後の授業がありました。午前中に全校集会等を行って明日から8月26日まで夏休みとなります。7月18日に校長会をし、体育館等の温度を考えて、暑ければ教室で校内放送を使って、夏休み前の校長の話をするよう配慮をしてくださいとお願いをした。

- ・ 7月6・7日の豪雨では古賀市と新宮町は通常登校でした。小野小学校だけは、校長判断で給食を食べて下校させている。他は雨の状況を見ながら通常の授業とした。糟屋区では古賀市と新宮町以外は特別警報が出た関係で朝から休校の措置をとったところがかなりあったようだ。異常な暑さに加えて大雨が降り、広範囲にわたって大規模な自然災害が起こっている。今後、台風も来る。いつ古賀市でも大きな自然災害が起きるかわからない。学校だけではなく、市、近隣自治体との協力が必要かと思っている。この雨で同和問題街頭啓発とつどいが中止、青少年健全育成大会も中止となった。夏休み中に子どもが水の事故あるいは熱中症、特に中学校は部活があるので配慮していきたい。

(2) 教育委員情報交流

石橋議長 今日の情報交流は小中学校の夏休みについて、意見交流していきたい。

教育長 新しい学習指導要領となり、授業時数等を特に小学校は苦慮している。静岡県吉田町ではエアコンがついたことで最短の10日間の夏休みにしたとのこと。本市でも4年間かけてエアコンを設置する予定となっている。今後の夏休みの期間について、教育委員のみなさんもお子さんやお孫さんの状況を見たところでの意見交換をして、参考にさせていただきたいと考えている。本市では2学期制でエアコンの設置は現在のところしていないが、夏休みは3学期制のところと比べて若干短い。それをもっと短くしてもいいのかどうか。私としては1週間の授業時数が、今後小中学校とも3年生以上は週4回が6時間授業となる。できれば児童生徒や教職員のゆとりをもたせるために、せめて週5時間の日が週2回あると、少しゆとりが出るのかなと思う。その分をどうするか。エアコンがつけば夏休みをもう少し短縮して、1年間を通じてゆとりを持たせるとか、家庭の経済状況が厳しいところなどは、子どもの食生活も給食に頼っているところもある。そうすると給食の日数を増やすこともできる。早く学校がはじまらないかなという地元の声も聞く。総合的に見た時に、吉田町の10日間は厳しいと思うが、1カ月あるいは3週間くらいとかにできるのかなと。ご意見をいただいて、今後2、3年かけて管理規則を改正する、学校の理解を得ることが必要かなと考えている。

石橋議長 現在、他市は40日くらい、古賀市は36日くらい。夏休みはいろいろな体験学習をする機会になっているが、先生の過重労働を少しでも軽くしていくことから授業時数を少なくすることになれば、先生方も少し楽になるのかなと思います。そのためにはご提案があっているような夏休みを少し短くして、授業時数を緩和していく。夏休みの期間を決めるのは市教委ですか。

教育長 市教委で決定します。週時制は学校が決定します。

石橋議長 授業時数を文科省が決められているのは最低時数ですね。

教育長 学校が年間35週で、学習指導要領で示された時数を上回るように決めていきます。

松本委員 土日が休みになり週2日休みになったから時数が多くなっている。

石橋議長 夏休み、冬休みを含めてご意見をいただきたい。私としてはこういう気候だから、エアコンが1日でも早くついた方がいいと思う。古賀市は人づくりを大切にしていける市だし、市長もそういつてあるので、教育環境は早く整えた方がいいと思います。私はエアコンがつくと夏休みは減らした方がいいのではないかとと思いますが、皆さんはどう考えられますか。

松本委員 夏休みはいろんな体験をさせるといっても、皆さん共稼ぎをしてらっしゃる。また学校でプールもない。遊びに行くところも暑くてない。学童に預けてあるところもあるが、夏休みを持って余している保護者の方は多い。子どももすることがないから、ゲームをしたり、宿題もあるのだろうが、学校でするのは違う。エアコンで環境が整えば、夏休みは短くていいのではないかと思います。保護者の方からは早く学校を始めてほしいという声をよく聞きます。学習環境が整えば夏休みは長くなくてよいと思います。

米倉委員 夏休みにいろいろなことを体験させることは大事。ただそれは週6日学校がある時代の考え方。週休2日になり、夏休みの間に体験していたものが分散されつつある。しばってやってもいいのかなと思います。使える時間が長くなると学校が割り振ることはできる。夏休みの日数だけを減らすと、学校に行く期間が増えたというイメージしかないのので、教育長が言われたように、週の時間を減らしてあげるのはいい考え方。もし夏休みを短くするのなら、週の時数を減らすことも打ち出していく。その意義をしっかりと示していくことは大事だと思う。教員も昔は夏休みがあったが、現在は勤務しているので、休みが減ったというイメージにはならない。子どもが長い40日の休みを30日に集約して意義あるものにできればいいと思うし、だらだらと過ごすよりはいいかもしれない。ひとつのおもしろいやり方だとは思いますが。

大賀委員 先月資料をもらった時、夏休みが短くなることに特に問題はないのではと思ったが、連日の猛暑を考えると少し不安が出てきました。これだけ暑い夏なので、教室にエアコンがあっても行き帰りはかなり暑いだろうし、中休み、昼休みが心配だなと思いました。この資料のように、夏休みが10日間になるのは短すぎかなと思いますが、毎日の授業が短くなり、5時間授業の日が増えるのは子どもたちにとってもゆとりが出てくるのではないかなと思います。そちらは賛成です。パートで働いている方もかなりいらっしゃるのので、学校が早く始まることで、家でさびしい思いをしている子どもたちが減ったり、給食があってお昼の心配をしなくてよくなる保護者の方がたくさんいらっしゃるのではないかと思います。夏休みが短くなることにより、暑い夏に学校に行くので体調の配慮など必要になってくるだろうとは感じました。

石橋議長 夏休みが短くなることによる心配もあるという意見が出ました。他にありますか。

小山委員 各家庭で過ごし方がずいぶん違うと思います。保護者が働いている、おうちにいる、低学年、高学年でもずいぶん違ってくると思います。トータルに考えると、極端に短くしてしまうと保護者の理解も得られないかもしれないが、ある程度の長さだったら、30日ということも出ていましたが、保護者の理解も得られて、保護者も30日の間に夏休みの間に体験させてあげたいことをしばって、行動に移すこともできる期間ではないかなと思います。どうしても子どもを家においておくとすると、保護者も不安ですし、確かに夏の登下校は暑い時間帯だが、規則正しくリズムを整えることは学校に行くことでできるので、私はある程度の期間短くしてもらいたいかなと思います。

米倉委員 高校は8月20日頃から始まる。小学生、中学生、高校生がいる家庭で、高校生だけ学校に行くとはよく聞くのですが、高校生と同じパターンで小中学生が学校に行くのはそんなに負担にはならないのではないかと思います。子どもが居れば親は見ておかなければ

いけないが、学校に行くパターンになっていれば、8月後半は高校生も親も働きに行っているから問題はないと思うが、ただ、ある程度の固まりの期間がなければ活動はできないから、固まりの期間は確保してあげたいと思います。

石橋議長 高等学校の場合は、夏休みに入るとか学校を始めるという決定の権限は学校長にあります。そういうことから学校によりばらばらです。今日から夏休みに入るところもあるが、7月17日から夏休みに入り、課外授業をし、2学期を1週間くらい前倒しにして始める。その期間で体育祭の練習をする。9月1週目体育祭を行い、次のステップである進学に向けた受験体制を整える。そういうメリットを考え、高等学校はやっている。小中学校と高等学校の違いはエアコンがついていること。高等学校はほぼ100%エアコンがついている。高等学校のエアコンはPTA会費等で維持している。自然環境がずいぶん変わってきたので、小中学校にもエアコンをつけてあげないと、教育活動に対する影響は大きいのではないかと思います。いろいろな意見が出ましたが、他にございませんか。いずれにしろ、4年後からのことになります。エアコンがついていないのに短くすることはできないでしょうから。私は10日から15日くらい短くしてもいいのではないかと思います。夏休みを25日くらいにして、教職員の勤務の緩和、子どもたちの学力向上のための授業時数の確保をしていったらいいのではないかと思います。

松本委員 5時間授業が多くなると、子どもたちを帰した後に、先生たちは教材研究などできる。子どもが居る間はできないから、4時、4時半以降から準備をしていれば5時には帰れない。5時間授業になれば、先生も次の日の準備ができる。

石橋議長 週に2日でも違いますよね。先生方の動きとしては。

米倉委員 週休2日制になり、5時間を6時間にして、無理に押し込んできているので、そこを解いてあげるのはやり方としてはいいと思います。

石橋議長 ゆとりができるということは、先生の資質向上の時間が取れるということですよ、授業準備、やりたい研究にも充てられる。夏休みを短くして、週時数を短くすることは良い方向に行くのではないかと思います。これで決まりということではありません。意見として使っていただければと思います。

(3) 教育委員会報告

教育部長 7月3日に接近した台風7号の強風により、古賀東小学校の15メートルの高木、ユーカリが根本から倒れました。翌朝、校長から連絡があり、当日撤去作業をしております。古賀中学校の駐輪場、サイクルポートの屋根の一部が倒壊をしております。翌朝学校から報告を受け現地確認をし、当日撤去しております。破損した屋根については夏休みに復旧工事を予定しております。台風による主な被害はこの2件ですが、その他軽微な雨漏り、樹木の枝折れ等がありました。

- ・本市では、7月6日7時23分に災害対策本部を設置し、市職員も全員参集する第3配備の体制としました。8時5分には市内全域に避難勧告が発令され、各小学校の体育館を避難所として開設しました。古賀市地域防災計画の中で、避難所の開設、管理運営に関することについては教育班の所管となっているため、避難所となる8小学校の体育館

に教育委員会の職員を配置し、基本的に2名配置、避難者がいないところは1名配置を行っています。途中交代をし、市民部の協力も得ながら避難者の受け入れ対応を行っております。非難された方は小野小学校で恵あおぞら保育園の園児を含め72人が避難されています。古賀東小学校で8人、古賀西小学校では12人、花見小学校で3人の方の避難者を受け入れている状況です。恵あおぞら保育園の園児、スタッフについては6日夕方にはすべて帰られております。避難者は翌朝7日6時30分にはゼロという状況でした。8時10分に大雨警報解除され、避難勧告も解除されたため、避難所の閉鎖を行ったという状況です。今回のように小学校の避難所を開設は本市では初めてのことでした。職員体制の在り方、情報伝達の在り方、運営マニュアルの必要性など様々な課題がでておりますので、今後の教訓にしていきたいと考えております。課題は部長会で報告を行い、現在、各部ごとに対策等について整理を行っているところです。今回、災害が発生した時の初動体制の在り方についてはあらゆる部署が連携して迅速に対応する必要があるため、今後地域防災計画の見直しも含め、全市で取り組まなければならないことで認識をしているところです。

石橋議長 テレビに米多比川の映像が出ましたよね。どのような状況だったのですか。

教育部長 越水しております。

石橋議長 大したことにならなくてよかったが、住民意識ですよ。どのような場面で逃げるのか、緊急性を伴うような判断をする際の、意識改革は課題だと思いました。

4. 議案

石橋議長 第44号議案、古賀市図書館協議会委員の委嘱について、提案をお願いしたい。

文化課長 (議案朗読)

現委員の任期が7月31日で任期満了を迎えることから、新たに委員の委嘱を行うものです。8名に委嘱いたします。3名は各団体からの推薦、3名は識見を有する方を図書館にて選考しております。市民公募を行い、1名の応募がありました。また、読書ボランティアの方を1名選考しております。

石橋議長 何かご意見ありますか。同意することとします。

《第44号議案 同意》

5. 協議事項

石橋議長 平成29年度古賀市教育委員会の点検及び評価報告書について。部長お願いします。

教育部長 平成29年度古賀市教育委員会の点検及び評価ですが、6月の定例教育委員会で提案し説明をさせていただいております。本日は、ご質問、ご意見等をお受けして、最終的な教育委員会の評価をいただきたいと思っております。本日評価をいただきますと、外部評価を昨年同様、福岡教育大学清水先生、九州共立大学古市先生にお願いしようと考えております。外部評価をいただいたところで、教育委員会の最終議決を8月の定例教育委員会でいただきたいと考えております。その後9月の文教厚生委員会へ提出し説明することとしております。それではご審議よろしく申し上げます。

石橋議長 ご意見があればお願いします。

小山委員 取組や数字で表現されており、どなたが見ても見やすくできていると思います。

石橋議長 相対的に、古賀市の教育委員会はよくやってあるというところが私の感想です。学校のために、教育委員会、社会教育も含めて支援をしていただいていることが、学校の職員の士気も高めてくれているし、先ほど学校が過重労働ではあるという話もあっていたが、古賀市の先生方は他市町に比べ勤務環境の良い状況で働いてあるのではないかなと、私は考えております。

米倉委員 学校給食の部分で、地産地消の部分でできないところがあったからということで、○とされているが、むしろ十分にできていると思うので、評価をあげていいのではないかと思います。

石橋議長 確かに給食に関しては給食センターでよく頑張っておられますよね。私たちも見せていただいたが、ここまでやっているのかというくらい衛生管理もしてありますし、地産地消については努力をしたものでできなかった部分があったということですよね。自己評価では○としてありますが、評価を変更しますか。それでは、施策4「学校給食の充実」の評価を◎に変更します。他にはありませんか。なければ、これで外部評価に出していただきたい。

6. その他事項

(1) 各課（所属）報告

ア、教育部長 なし

イ、教育総務課

- ・今年度の学校施設整備の主たる工事等について、その進捗状況を7月18日現在で報告します。今年度は全10件の設計、工事を予定しておりますが、既に半分の5件が完了しております。まだ完了していない工事の進捗状況について報告いたします。空調設備整備工事設計委託では、現在、設計業者が決定し、夏休みの現地調査にむけて準備中です。今後、設計はもちろんのこと、空調の方式を電気にするか、ガスにするか、管理の方法なども併せて検討していきます。小野小学校排水設備改修工事は、小野小学校の汚水を浄化槽での処理から米多比地区の集落排水に接続する工事であり、国の補助金をもらう補助事業として考えていましたが、4月の当初内示では採択されなかったため、現在2次内示待ちとしております。花見小学校教室間仕切り工事は、昨年引き続き、1階西側の教室に間仕切りを設置する工事です。施工業者は決定しており、主な工事は夏休みに計画しております。千鳥小学校・古賀北中学校樹木伐採工事、この2つの工事についても施工業者は決定しており、夏休みに工事することとしております。

ウ、学校教育課

- ・不登校児童生徒数について、昨年に比べ1名少ない状況です。今後も不登校が激増しないよう支援していきたいと考えております。
- ・ALTについて。市契約派遣で新規で1名マイケルさんが指導にあたっておられます。

エマさんは継続、サラさんが8月3日で任期満了となります。後任として、メラニーさんがオーストラリアから来日される予定です。小学生対象英会話教室については、今年度198名の応募がありました。7月24日から7月27日、7月31日から8月3日までに分けて行います。

- ・教職員の研修については記載のとおりです。

エ、生涯学習推進課

- ・第5回古賀市生涯学習笑顔のつどいについてお知らせします。こちらは5回目の開催となりますが、社会教育委員の会の皆さんに、企画、運営を担っていただいております。アトラクションとして、カチカチ会さんの紙芝居、なないろハーモニーさんの合唱、実践報告として古賀すたいるさんと青柳校区通学合宿について報告をいただきます。団体紹介を裏面に載せております。今回報告いただく、古賀すたいるさんは生活者の目線から地域情報を積極的に発信する活動をされていますが、今回はせんきょ割について報告させていただきます。青柳校区通学合宿については、平成16年度から実施し、15年が経過します。特徴的な活動について報告いただきます。9月2日に開催します。

オ、文化課

- ・7月20日から8月22日まで、歴史資料館にて、企画展「幕末の古賀～青柳宿を通った人々～」を開催します。古賀市には唐津街道、青柳宿がございます。ここを幕末に通ったであろう人について紹介しております。古賀市文化財の指定をしている青柳宿にある3枚の宿札を展示しております。

カ、青少年育成課

- ・古賀市少年の船沖繩本島研修が近づいてまいりました。8月18日から22日までの期間で行います。出航式には教育長に、帰港式については大賀委員に出席をお願いいたします。
- ・8月27日地域つながりあいさつ運動を実施します。小学校の夏休み明けの最初の登校となります。7時45分から全小学校校門で実施します。委員の参加をお願いいたします。

キ、給食センター

- ・7月21日親子で作ろう学校給食料理教室をサンコスモコがで開催します。今年度は古賀西小学校と青柳小学校を対象に募集し、13組28名の参加となっております。
- ・フェイスブックにアップしたが、楽しい給食の一役になればということで、調理委託業者に依頼し、給食のおかずの中に星形に切ったにんじんをラッキースターにんじんと称して入れることとしました。月に1回程度の実施になるが、小学校で30個、中学校で15個程度、配缶前に大釜に入れて、1回目は6月15日、2回目は七夕に併せて7月6日に実施したところでした。
- ・給食センターの給食調理及び配送業務の業務委託契約が平成30年7月末までとなって

おります。8月からの委託について、指名型プロポーザル方式で選定を進めてきましたが、これまでの委託業者である株式会社魚国総本社九州支社と委託契約することとなりましたので報告します。

(2) その他

教育総務課長 (行事予定表の説明)

庶務係長 (9月定例教育委員会の日程調整)

石橋議長 9月定例教育委員会は9月21日14時00分からとします。午前中は青柳小学校の学校訪問ですので、視察をした後、給食を子どもたちと一緒に会話しながら教室で試食できたらと思います。楽しくなりそうですね。

7. 閉会

議長が閉会を宣言し、16時50分閉会した。